（一財）神戸国際観光コンベンション協会

KOBE CONVENTION

2015.4 SPRING Vol.224

01 Kobe Portisland Topics
トピックス
◆神戸の明るい未来をめざして
◆Joint Conference :
30th ISTS, 34th IEPC, 6th NSAT
第30回宇宙技術および科学の
国際シンポジウム
◆第30回ISTS兵庫・神戸大会
地元事業実行委員会事業開催中!

07 Event Calendar
イベントカレンダー

09 Conference & Exhibition
国内、国際会議＆展示イベント

21 Information
インフォメーション
◆神戸の主な観光イベント

http://kobe-cc.jp

久元 喜造
神戸市長

×

高橋 政代
先生
理化学研究所 多細胞システム形成研究センター（理研CDB）
網膜再生医療研究開発プロジェクト プロジェクトリーダー

神戸の明るい未来をめざして

着々と成長を続ける神戸医療産業都市。
昨年はうれしいニュースが日本中、そして世界に向けて発信された。
明るい未来に向けて躍進する神戸。
今後の計画や意気込みをお話しいただいた。

具体化された“基礎研究から臨床研究への橋渡し”

―昨年のビッグニュースはやはり高橋政代先生の世界初となるiPS細胞を用いた網膜シート移植手術成功ですね。

久元　そうですね。まさに欣喜雀躍！神戸医療産業都市の大きなコンセプトの一つ“基礎研究から臨床研究への橋渡し”が、目に見える形で具体化した、大変素晴らし成功です。また現時点では根本的治療法がないと言われる加齢黄斑変性の患者さんにとっても、うれしいニュースですね。高橋先生のiPS細胞を使った治療には大きな期待が寄せられています。

―神戸医療産業都市の取り組みは順調に進んでいますか。

久元　医療関連企業の集積は年々進み、平成27年2月末現在で288社です。医療産業都市はバイオクラスター、メディカルクラスター、シミュレーションクラスターという3つが複合し、相乗効果を発揮しようというコンセプトがあり、集積することによってより大きな効果が期待されています。内外から高く評価されているのではないでしょうか。実際に理化学研究所などと共同研究で連携やコラボレーションが行なわれているということで、新しい企業や研究所の進出がさらに進むと期待しています。「集積が集積を呼ぶ」と言っても過言ではない状況だと思います。

―手術成功での反響は大きかったですか。

高橋　日本国内では注目をいただいていましたので大きな反響があるだろうと予測はついていましたが、驚いたのは世界的にも大きなニュースになったことです。科学雑誌「ネイチャー」では、手術が行なわれた次月号で、特集記事を組んでいただきました。そこでは“envy”という単語を使い「日本の体制を、世界中の研究者が〝羨んでいる〟」という意味合いの掲載がありました。これはうれしかったですね。

―世界中が追随をねらっているということでしょうね。

高橋　もちろん熾烈な競争はあります。例えば、アメリカではES細胞を使った網膜治療の試みが進んでいます。そんな中、薬事法まで改正して、産官学一体となって再生医療を推進していこうとしている日本の体制が〝羨ましい〟という表現になったのでしょうね。

医療関連企業の集積は着々と進んでおり、平成27年2月末の時点で288社が集う

―ここに至るまでの経緯は。

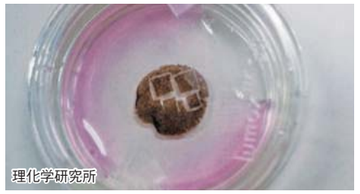
高橋　2000年代初めにES細胞から網膜の細胞を作る方法を理化学研究所で開発したところからのスタートです。この研究結果から、実際に網膜の治療に使えることを証明して報告しました。海外の研究者たちも追随して来ていたとき、山中伸弥先生がiPS細胞作製に成功し、拒絶反応がない治療ができるということで、そこから安全性の検証の段階に入りました。ヒトに応用できる細胞を作るということは、動物実験とは全く違います。臨床に向けていろいろな方法を変えていき、さらに倫理委員会等たくさんの手続きに約1年。最終的に、最初のES細胞の研究から約15年かけて今回の移植手術に至りました。

―手術を受けた患者さんは。

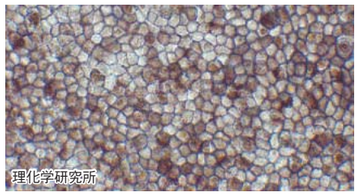
高橋　70代女性の患者さんです。加齢黄斑変性初期の段階では眼球注射という良い治療法があり、これを両眼で18回試みたものの改善されず、今回、網膜再生治療を決心されました。

―術後の状態は。良く見えるようになるのですか。

高橋　手術は非常にうまくいき、術後の経過も順調です。残念ながら現在の研究段階では、一気に見え方が改善するという治療ではありません。視野の真ん中部分が少し明るくなったり、歪みがなくなったりという効果が期待できます。これをスタート地点として、たくさんの患者さんに良い治療ができるように開発を進めていきます。

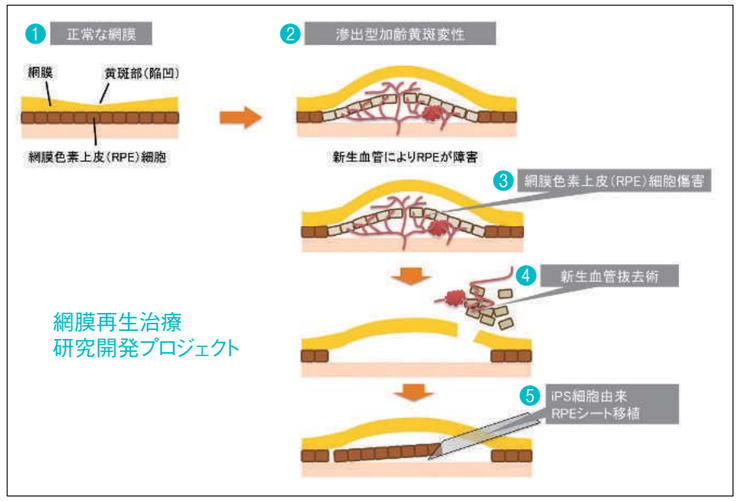


理化学研究所



理化学研究所

網膜再生医療研究開発プロジェクトでは、患者の皮膚から少量の細胞を採取してiPS細胞を作製し、そのiPS細胞から色素上皮細胞を作製します。さらに、移植に適したシート状の色素上皮を作製して患者の網膜の裏側に移植します。このようにして障害された色素上皮を健全な色素上皮と入れ替えることで、視機能の維持、さらには回復を目指します。



発生の原理解明と再生医療への貢献をテーマに研究が行われる、
多細胞システム形成研究センター（CDB）

―医療や創薬に関する企業や研究機関がご近所にあるメリットは。

髙橋　理研CDB、病院、企業は常に連携が必要ですから、ご近所にあり連絡を密にとりやすいというのは大きなメリットです。今回の網膜再生治療で臨床をサポートしてくれたいくつかの企業は、このプロジェクトのために集まってくれています。神戸に受け入れの素地があったということによって、チームづくりが非常にうまくいったと思います。

―髙橋先生はご夫婦でiPS細胞の研究をされていますが、ご主人の京大での研究も進んでいますか。

髙橋　順調に進んでいるようです。パーキンソン病で臨床に持ち込める日も遠くないのではと思っています。

―ご夫婦そろってiPS細胞の研究。“羨ましい”ですね！

久元　髙橋先生がご家庭でどういった会話をされているかは存じ上げませんが…（笑）。ご主人の髙橋淳先生と協力し、時には切磋琢磨しながら、ｉＰＳ細胞を用いた最先端の研究をされているということは、素晴らしいことだと思いますね。

3府県が足並みそろえて関西を盛り上げる

―昨年５月には、国家戦略特区に指定されました。兵庫県、京都府、大阪府が一体となった指定の意味は。

久元　オリンピック開催決定を契機に東京一極集中がますます進もうとしている中、医療産業に限らずどんな分野でも関西圏が一体となった取り組みは必要です。そういう意味でも、３府県が一緒に指定されたことは非常に良いことですね。神戸の医療産業都市はポートアイランドの中に３つのクラスターが集約され、まとまりがとれています。国家戦略特区をつくっていく上で、実質的には中心に想定する計画になると思っています。

―髙橋先生も３府県という大きな枠での連携を想定されていますか。

髙橋　３府県にはそれぞれ特徴があり、得意分野も少しずつ違っています。私自身は大阪生まれ、京大時代から京都に住み、今は神戸ですから、結び付けるには適役かな?と思っています。国家戦略特区については、３府県各分野のチームで合同シンポジウムなどを何度か実施し、お互いの良い点を認識し、協力できるところを確認し合っています。

―神戸には、（仮称）神戸アイセンターの計画もあるそうですね。

久元　目に関する基礎研究、臨床治療、再生医療に用いる細胞培養、ロービジョンケアなどを合体させ、全国的にみても他に類をみない、研究からリハビリに至るまでの複合的施設になる予定です。国家戦略特区として、出来れば国からの支援を受けながら平成27年度からスタートさせ、その後2年での開業を目指しています。この分野における髙橋先生の長年にわたるご貢献があっての施設です。今後もぜひ全面的にご協力ただき、患者さんのためになる施設にしたいと考えています。

今後、日本を代表するクラスターとして更に発展が予想されるポートアイランド（第2期）

―いろいろな取り組みや、成果の一般市民向け周知にはどのような計画がありますか。

久元　研究の内容が非常に高度ですから、子どもたちを含め誰にでも理解していただけるような取り組みの努力が必要です。今までも医療産業都市の一般公開や「神戸医療産業都市総合ポータルサイト」の立ち上げなどでタイムリーに情報公開をしています。今後さらに若い人たちの理解を深めてもらおうと、中高生によるインタビュー企画や、市立中学の理科副読本での紹介などを考えています。また、現在「日本医学会総会」の一般公開展示が、神戸国際展示場で開催されています。この中で、神戸医療産業都市のＰＲブースを作り、現在行われている臨床研究をはじめとする取り組みについて、ビジュアルで分かりやすく展示しています。この機会に、神戸市民の皆さんにもぜひ見て理解を深めていただければと思っています。

医療産業都市の中核を担う理研ＣＤＢ

―今後の理研ＣＤＢについて。

髙橋　理研ＣＤＢは発生学の研究で世界的にみても非常にレベルが高く有名な存在です。また、ライフサイエンスと数学が融合した「システムバイオロジー」という全く新しい分野が生み出されています。全ての生命現象を定量化することができ、そこから新しい真理が見つかると予想されます。様々な研究室で若い研究者たちがラボヘッドとなり研究を進めています。今後は、その成果を外に向かって分かりやすく発信できるプロジェクトを、どんどん進めていけたらいいなと思っています。

久元　ポートアイランドという海上文化都市に研究機関、医療関連企業、専門病院が集積しているエリアは、日本ではここにしかなく、お互いに緊密に連携を取りながら直接コミュニケ―ションを交わしています。その中核的な位置にある理研ＣＤＢに、引き続き役割を果たしていただくことが非常に重要だと思っています。

髙橋　地元からこんなに応援いただけるなんて、本当にありがたいことです。出来る限りご期待に沿えるよう、努めていきたいと思っています。

―今後の研究について。

髙橋　網膜にはいろいろな細胞がありますが、今回移植に成功したのはその中の一種類、網膜色素上皮細胞です。他の細胞についても研究を始め、病気に対する治療法開発につなげたいと思っています。さらに再生医療を進めるためには検査法が必要ですし、リハビリシステムを整える必要もあります。今後は、再生技術を単に研究で終わらせず、医療として完成させていくための取り組みを進めていきます。また長い道のりになるとは思います。しかし今回の15年の経験で、ある程度の段取りは修得しましたので今後10年を目処に次の成果につなげることができるのではないかと思っています。

―まさに神戸の明るい未来！ 期待しています。

理研CDBは、神戸市が推進する医療産業都市の中核を担う

Joint Conference : 30th ISTS, 34th IEPC, 6th NSAT 第30回宇宙技術および科学の国際シンポジウム

会　期／2015年7月4日（土）～ 10日（金）
会　場／神戸国際会議場・神戸国際展示場・神戸ポートピアホテル
主　催／第30回宇宙技術および科学の国際シンポジウム組織委員会　（一社）日本航空宇宙学会
共　催／Electric Rocket Propulsion Society(ERPS)、Nano-Satellite Symposium Organizing Committee
組織委員長／藤井 孝藏（独立行政法人　宇宙航空研究開発機構名誉教授）

この度、兵庫県及び神戸市のご招致により、記念すべき第30回大会を" Space Voyage – Frontier for Better Life on Earth "のメインテーマの下、神戸にて開催いたします。宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)は、日本国内外の宇宙工学、宇宙科学、宇宙医学、宇宙法等宇宙分野のほとんどをカバーする広い分野の専門家が研究発表を通じて交流を深め宇宙活動を一層活性化すること、次世代を担う人材育成を目的に1959年に第1回大会が開催されました。日本の宇宙開発の出発点であるペンシルロケットの水平発射が行われたのは1955年ですので、正に日本の宇宙開発と共に歩んできたシンポジウムと言えます。その後50数年に亘る長い歴史の中で、発表論文数は700件以上、海外からの参加国は30ヶ国以上、参加登録者数は1,000名を超え、我が国最大の宇宙国際会議に成長いたしました。加えて今大会は電気推進国際会議と超小型衛星シンポジウムとの共同開催となり、世界46ヶ国より1,300件を超える論文発表が予定されております。世界中から集まった宇宙分野の専門家に復興した神戸、国際色あふれた魅力ある神戸を感じていただければと思っております。

近年のISTSは、専門家の学術や交流の場としてだけでなく、社会貢献の一環として青少年や一般社会人を対象とした宇宙１日授業や一般公開で国際宇宙展示会を実施する等、科学振興や宇宙教育にも力を入れております。今大会では既に神戸市をはじめ兵庫県全域の小・中学校99校に講師派遣を行っており、引き続き今年度も講師派遣を行う予定です。また、国際宇宙展示会を7月4日(土) ～ 8日(水)の期間、神戸国際展示場2号館にて開催いたします。入場は無料ですので、県民市民の皆様のご来場をお待ちしております。

今大会はISTSにとって30回の記念大会であると同時に、1995年の阪神淡路大震災から20年という節目の年でもあります。そこで、会期中に宇宙技術が自然災害や防災・減災にどう貢献できるかをテーマとした専門家によるディスカッションや、県民市民の皆様を対象とした講演会等を開催いたします。皆様と共に自然災害にどう立ち向かって行くか議論を深めてまいりたいと思います。国際宇宙展示会と併せて、皆様のご来場をお待ちしております。

最後に、ISTS開催が皆様にとって宇宙を身近に感じていただく機会になることを願っております。

ホームページ　http://www.ists.or.jp/2015/

第30回ISTS兵庫・神戸大会 地元事業実行委員会 事業開催中！

会　期／2015年7月まで
場　所／兵庫県域
会　長／森脇 俊道（第30回ISTS兵庫・神戸大会地元事業実行委員会）

第30回ISTS兵庫・神戸大会地元事業実行委員会では、平成27年7月に「第30回宇宙科学及び技術に関するシンポジウム」が神戸で開催されるにあたり、宇宙・航空に関連した事業を実施しています。

その目的は、兵庫県・神戸市地域の次代を担う子どもたちや住民に航空や宇宙についての関心や理解を深めていただくこと、また、本分野の国内外の研究者と兵庫県・神戸市地域の企業が交流を進めていただくことにより、地域の企業が新たな展開を図る契機にすることです。

事業については1．産業界向け事業　2．教育事業　3．市民向け事業としています。平成26年度から、宇宙・航空産業参入セミナーに加えて、独立行政法人宇宙航空開発機構（JAXA）のご協力による学校での出前授業、衛星の防災利用に関するシンポジウム、ロケット製作と打ち上げ教室、星空観望会など多くの事業を実施してまいりました。

また「子ども広報官」たちには、子どもたちの目線で学んだことや感じたことをレポートしてもらい、ホームページなどを利用して情報発信の架け橋としてご活躍いただいています。

産業フロンティアメッセ出展

宇宙・航空産業参入セミナー

出前授業

サイエンスフェアin兵庫出展

ペットボトルロケット教室

イプシロンロケット教室

7月4日（土）～ 8日（水）、国際シンポジウムと同時開催にて、神戸国際展示場2号館1階で、子どもからおとなの方も楽しみながら、宇宙への夢を広げていただき、また、宇宙・航空への理解を深めていただけるイベントや講演会、地元関連企業の展示会などを開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

詳細はホームページでご確認ください。

ホームページ　http://www.ists-kobe.com/

2015.04-09 KOBE CONVENTION & EVENT CALENDAR

○国内　●国際　◎その他イベント

会　期	名　称	会　場	参加者数（人）（内外国人）	会長・主催者または事務局	分類
2015年3月 28日（土）～4月5日（日）	第29回日本医学会総会 2015 関西 未来医XPO' 15 ～あなたの暮らしと医の博覧会～	神戸国際展示場 神戸国際会議場他	250,000	会　頭　井村　裕夫（京都大学名誉教授・公益財団法人 先端医療振興財団 理事長） 展示委員長　杉村　和朗（神戸大学）	◎
2015年4月 29日（水・祝）	COMIN'KOBE15	神戸国際展示場 ワールド記念ホール他	35,000	（一社）COMIN'KOBE　実行委員会	◎
2015年5月 2日（土）～3日（日・祝）	アート&てづくりバザール in KOBE Vol.4	神戸国際展示場	10,000	テレビ大阪（株）	◎
5日（火・祝）～6日（水・祝）	削ろう会 全国大会 第31回 神戸大会	神戸国際展示場	5,000	第31回全国削ろう会神戸大会実行委員会	◎
11日（月）～15日（金） 17日（日）～19日（火）	2015 NPAFC 23rd Annual Meeting 2015 NPAFC International Symposium	神戸国際会議場	150 （90）	北太平洋溯河性魚類委員会	●
13日（水）～15日（金）	第19回神戸国際宝飾展　IJK2015	神戸国際展示場	12,000	リードエグジビションジャパン（株）	●
16日（土）	第40回日本呼吸療法医学会セミナー	神戸国際会議場	270	日本呼吸療法医学会セミナー委員会事務局	○
21日（木）～24日（日）	第88回日本整形外科学会学術総会	神戸国際会議場 神戸国際展示場 神戸ポートピアホテル	10,000	会長　吉川 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学（整形外科））	○
25日（月）	進路発見広場 進路フェスタ2015 神戸会場	神戸国際展示場	1,500	（株）さんぽう	◎
25日（月）～26日（火）	日本船舶海洋工学会平成27年春季講演会	神戸国際会議場	350	（公社）日本船舶海洋工学会	○
28日（木）～30日（土）	日本麻酔科学会第62回学術集会	神戸国際展示場 神戸ポートピアホテル	8,000	会長　福田 和彦（京都大学大学院医学研究科 侵襲反応制御医学講座）	○
28日（木）～30日（土）	第52回日本小児外科学会学術集会	神戸国際会議場	1,000	会長　前田 貢作（兵庫県立こども病院小児外科 神戸大学大学院医学研究科小児外科学分野）	○
31日（日）	2015神戸太極拳カーニバル交流大会	神戸国際会議場	800	NPO法人神戸太極拳協会	◎
2015年6月 3日（水）～4日（木）	2015 秋冬 日本グランドシューズコレクション	神戸国際展示場	2,500	日本ケミカルシューズ工業組合	◎
3日（水）～6日（土）	第4回アジア頭頸部癌学会 第39回日本頭頸部癌学会	神戸国際会議場	1,700 （100）	会長　丹生 健一（神戸大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野）	●
13日（土）～14日（日）	日本看護倫理学会第8回年次大会	神戸国際会議場	800	大会長　佐藤 禮子（関西国際大学 副学長）	○
14日（日）～17日（水）	MIPE2015（2015年情報精密機器のメカトロニクスに関する日本・米国機械学会合同会議）	神戸国際会議場	250 （50）	日本機械学会IIP部門・米国機械学会ISPS部門	●
18日（木）～20日（土）	日本小児腎臓病学会学術集会 第50回記念大会	神戸国際会議場	700	会長　飯島　一誠（神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野 教授）	○
19日（金）～21日（日）	第49回日本作業療法学会	神戸国際展示場 神戸ポートピアホテル	6,500	学会長　古川 宏（神戸学院大学総合リハビリテーション学部 医療リハビリテーション学科作業療法学専攻）	○
20日（土）～21日（日）	第38回母乳育児支援学習会 in 神戸	神戸国際展示場	1,000	NPO法人日本ラクテーション・コンサルタント協会	○
22日（月）～23日（火）	第40回海洋開発シンポジウム	神戸国際会議場	400	（公社）土木学会 海洋開発委員会	○
27日（土）～28日（日）	第132回近畿産科婦人科学会総会ならびに学術集会	神戸国際会議場 神戸ポートピアホテル	1,000	会長　山田 秀人（神戸大学大学院医学研究科 産科婦人科学分野）	○
2015年7月 2日（木）～4日（土）	脳血管内治療ブラッシュアップセミナー 2015 （BSNET2015）	神戸国際展示場	800	脳血管内治療技術と機器研究会事務局	○
4日（土）～10日（金）	Joint Conference : 30th ISTS, 34th IEPC, 6th NSAT 第30回宇宙技術および科学の国際シンポジウム	神戸国際会議場 神戸国際展示場 神戸ポートピアホテル	1,200 （400）	組織委員長　藤井 孝藏 （（独）宇宙航空研究開発機構名誉教授）	●
14日（火）～18日（土）	LATTICE 2015 （第33回格子上の場の理論国際会議）	神戸国際会議場	400 （300）	第33回格子上の場の理論国際会議組織委員会	●
20日（月・祝）～22日（水）	第10回水道技術国際シンポジウム	神戸国際展示場	10,000	第10回水道技術国際シンポジウム実行委員会	●
23日（木）～24日（金）	第51回日本肝癌研究会	神戸国際会議場 神戸ポートピアホテル	1,400	会長　具 英成（神戸大学大学院 肝胆膵外科学）	○
25日（土）	平成27年度第1回福祉の就職総合フェア	神戸国際展示場	1,000	兵庫県社会福祉協議会	◎
25日（土）	第97回日本呼吸器内視鏡学会近畿支部会	神戸国際会議場	200	日本呼吸器内視鏡学会近畿支部	○
28日（火）～31日（金）	第38回日本神経科学大会	神戸国際会議場 神戸国際展示場	5,000	大会長　柚﨑 通介 （慶應義塾大学医学部生理学教室）	○
2015年8月 1日（土）～2日（日）	第61回日本母親大会	神戸国際会議場 神戸国際展示場他	6,500	第61回日本母親大会実行委員会	○
5日（水）～7日（金）	ISTTT21 （第21回国際運輸交通流理論シンポジウム）	神戸国際会議場	200 （100）	ISTTT21組織委員会	●
29日（土）	第34回 The Mt. Fuji Workshop on CVD	神戸国際会議場	300	代表幹事　吉村　紳一（兵庫医科大学）	○
31日（月）～9月4日（金）	RO-MAN2015（ロボットと人間との 双方向コミュニケーションに関する国際会議）	神戸国際会議場	300 （150）	IEEE RAS、RSJ、KROS	●
2015年9月 3日（木）～4日（金）	国際フロンティア産業メッセ2015	神戸国際展示場	28,000	国際フロンティア産業メッセ2015実行委員会	◎
6日（日）～8日（火）	日本会計研究学会第74回大会	神戸国際会議場 神戸大学	800	日本会計研究学会第74回大会準備委員会	○
10日（木）～11日（金）	第5730回QCサークル全国大会 （小集団改善活動）－神戸－	神戸国際会議場	700	QCサークル本部（一財）日本科学技術連盟	○
12日（土）～13日（日）	第15回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2015 in KOBE	神戸国際展示場	3,000	会議代表　森下 典子 （（独）国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター 臨床研究推進部 臨床研究推進室）	○
18日（金）～20日（日）	日本心理臨床学会第34回秋季大会	神戸国際会議場 神戸国際展示場 神戸ポートピアホテル	8,500	（一社）日本心理臨床学会	○
25日（金）～27日（日）	第5回日本認知症予防学会学術集会	神戸国際会議場	1,000	大会長　浦上 克哉 （鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座教授・ 日本認知症予防学会理事長）	○

2015年4月～9月　神戸開催の国内、国際会議・展示イベント

アート&てづくりバザール in KOBE Vol.4

会　期／2015年5月2日（土）～3日（日・祝）　10：00～17：00
会　場／神戸国際展示場3号館
主　催／テレビ大阪　　後　援／神戸市

関西最大級の室内型アートイベントとして定着した「OSAKA アート&てづくりバザール」。大阪南港のATCホールでの9月・12月・3月の定期開催では、毎回900名以上の作家が参加。様々なジャンルのオリジナル作品が展示・販売されています。そして、2012年5月にデザイン都市・神戸で「アート&てづくりバザール in KOBE」を初開催、今年の開催は4回目となります。アクセサリー、バッグ、革製品、ガラス工芸、ステーショナリーから木工、陶芸、雑貨、イラストまで･･･色とりどりの個性がちりばめられたたくさんのブースを見てまわると「1日では足りない!」という声が毎回多く寄せられており、雑貨探し、アート新作探しにたっぷり楽しめる2日間になっています。さらに、来場者の方が参加できるワークショップのコーナーも人気。お気軽にワークショップコーナーへもお立ち寄りください。今年のゴールデンウィークは、いろいろな作品に出会う! 買う! 楽しむ! さまざまなジャンルから自分の好みを見つけてみよう!

入場料　〈当日〉650円　〈前売〉500円　※小学生以下無料
出店数　約400ブース（1日あたり）
参加作家数　約450名

ホームページ　http://www.tv-osaka.co.jp/event/makingbazaar_kobe/

（お問い合わせ）　テレビ大阪　事業局事業部
TEL：06-6947-1912

第31回　全国削ろう会　神戸大会　　ー神戸を制するのは誰だ!ー

会　期／2015年5月5日（火・祝）～6日（水・祝）
会　場／神戸国際展示場3号館
主　催／第31回 全国削ろう会 神戸大会実行委員会
共　催／公益財団法人　竹中大工道具館

その薄さ、僅か数ミクロン（1000分の1ミリ）。全国から大工をはじめとする木造・木工関係の職人たちが集まり、極限まで薄い鉋屑を出す「薄削り競技」を中心に、競い・楽しみながら技術交流をしています。
薄削りは、鉋を使う職人、道具の作り手である鍛冶職人、双方の習練や工夫が積み重なった技の結晶。薄く均一な削り屑は向こう側が透けることはもちろん、まるで絹のような光沢があります。永六輔氏は「削り華」と命名されました。ヒノキの香りいっぱいの会場内では、一般の方や子供達にも、モノづくりの楽しさと喜びを体験していただける、様々な体験コーナーもご用意しております。
ご家族でのご来場お待ちしています。

イベント内容　鉋削り体験、左官・光る泥ダンゴ教室、カマド作り、大工道具市、鉞（まさかり）・チョウナはつり実演、削り華フラワーアート、木工教室、フードコート　他

入場無料　**体験イベント**（無料、有料有り）

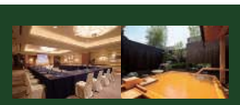
共催イベント
竹中大工道具館「千代鶴是秀展」
（竹中大工道具館まで無料シャトルバス有）
木工具温故会「一目展」

ホームページ　http://kezuroukai.jp/sp/index.html

温泉 de MICE

会議・宴会の後は、神戸六甲温泉「濱泉」で源泉かけ流しのお湯をお楽しみください。シェラトン・スイート・スリーパーベッドを完備した客室で、天使に抱かれるような心地よい眠りを。

□宴会場：一般宴会専用フロア（アネックス）3 会場
　ホテル本館 7 会場
□客室　：270 室（露天風呂付き客室 2 室）・無料 Wi-Fi 完備
□レストラン＆バー：8 店
□フィットネス施設：屋内プール、テニスコート、サウナ、トレーニングジム
□温浴施設：3F 神戸六甲温泉「濱泉」（天然温泉 / 源泉かけ流し）


Sheraton Kobe Bay HOTEL & TOWERS

ご予約・お問合せは
TEL：078-857-7000
神戸ベイシェラトン ホテル＆タワーズ
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中2丁目13番地（六甲アイランド）
http://www.sheraton-kobe.co.jp

北太平洋溯河性魚類委員会2015年第23回年次会議

会　期／2015年5月11日（月）～ 15日（金）
会　場／神戸国際会議場
議　長／岡本 純一郎

北太平洋溯河性魚類委員会（North Pacific Anadromous Fish Commission、通称NPAFC）、は「北太平洋における溯河性魚類の系群の保存のための条約」に基づき、サケ・マス類の主要な母川国であるカナダ、日本、ロシア及び米国の4カ国で1993年に設立された国際機関です。2003年に韓国が加盟し、現在の加盟国は5カ国。当委員会は、主に科学調査及び取締活動を行っており、科学調査では、加盟国の指導的研究者が北太平洋公海及び隣接海域における太平洋サケ・マス類の科学的知見について検討、調査し、取締活動では、北太平洋公海におけるサケ・マス類の違法漁獲を排除すべく加盟国間による合同取締りを続ける等、北太平洋公海におけるサケ・マス類の系群の保存を促進することを目的としています。当委員会は科学調査統計小委員会（CSRS）、取締小委員会（ENFO）及び財政運営小委員会（F&A）から構成されおり、年次会議が毎年加盟各国持ち回りで開催され、今年は神戸市にて開催されます。過去には、米国ポートランド市（2014年）、ロシア・サンクトペテルブルク市（2012年）、カナダ・ナナイモ市（2011年）、韓国釜山市（2010年）、新潟市（2009年）で開催されました（2013年はEmailによるバーチャル会議）。なお、本部（事務局）はカナダ西岸のバンクーバー市に置かれています。

ホームページ　www.npafc.org

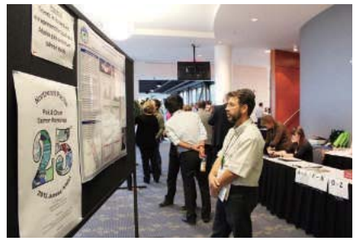
気候変動下における太平洋サケ・マス類の生産に関する国際シンポジウム

会　期／2015年5月17日（日）～ 19日（火）
会　場／神戸国際会議場
主　催／北太平洋溯河性魚類委員会（NPAFC）

北太平洋沿岸各国にとって川と海を往来するサケ・マス類は経済的さらに文化的にも重要な魚種です。気候変動がサケ・マス類の海洋生態にどのような影響を与えるか理解することは、サケ・マス資源を将来に渡り維持・利用するために重要です。今回の国際シンポジウムでは、サケ・マス類の海洋生態などに関する最新の情報を基に、サケ・マス類の海洋分布と資源変動のメカニズムを解明して将来予測を試みることを目標とします。

1）　海洋生活初期と越冬期におけるサケ・マス類の移動と生残のメカニズム
2）　サケ・マス類の生産と海洋生態系に与える気候変動の影響
3）　海洋生態系の状態を示す主要なサケ・マス個体群のレトロスペクティブ解析
4）　サケ・マス類の資源管理のための系群識別とモデルの応用
5）　気候変動下におけるサケ・マス類の生産予測
6）　総括

参加者国：カナダ・日本・韓国・ロシア・米国・台湾



ホームページ　www.npafc.org/new/events/symposium/2015symposium/symposium_home.html

国際会議場・国際展示場
徒歩約7～10分

神戸空港
ポートライナーで約15分
市民広場駅乗り換え『中埠頭駅』下車徒歩3分

新神戸・三宮　無料シャトルバス運行
新神戸～ホテル…約25分
三　宮～ホテル…約15分

ホテルパールシティ神戸
HOTEL PEARL CITY KOBE
〒650-0046　神戸市中央区港島中町7-5-1
TEL:078-303-0100㈹
FAX:078-303-0211
URL　htttp://www.pearlcity.co.jp/kobe/
E-mail　kobe@pearlcity.co.jp

第19回 神戸 国際宝飾展　IJK2015

会　期／2015年5月13日（水）～15日（金）
会　場／神戸国際展示場
主　催／リード エグジビション ジャパン株式会社
特別後援／一般社団法人日本真珠振興会

今年で19回目を迎える 神戸 国際宝飾展IJK2015は、世界15か国から510社が出展し、西日本最大の宝飾展として開催いたします。

●「震災復興の一助に」がかいさいのきっかけ

阪神・淡路大震災は、神戸を拠点とする多くの真珠メーカーにも大きなダメージを与えました。IJKは、そんな中、神戸の宝飾関係者から「震災復興の意味でも、ぜひ神戸で宝飾展を開催してほしい」という強い要望を受け、1997年に第1回目を開催した展示会です。現在では世界15カ国 510社が出展する、西日本最大の見本市に成長しました。会期中は世界中からバイヤーが訪れ、毎年、会場周辺の全てのホテルが満杯になり、神戸市へ大きな経済効果をもたらしています。

●素材・高品質なジュエリーからトレンド商品まで豊富に

今や西日本のジュエリーマーケットになくてはならない存在となっているIJKには、神戸ならではの真珠はもちろん、ダイヤモンドなどの素材、高品質なジュエリーからトレンド商品までが揃い、国内外の宝飾小売店・卸商をはじめとするバイヤーの宝飾品買い付けの場として高い評価を得ております。今回も、日本各地、また中国・韓国・台湾・香港をはじめとした海外から、12,000名の来場者を見込んでいます。展示会招待券は、ホームページ(www.ijk-fair.jp)から申し込み可能（無料）。

※出展社数は最終的な見込み数

ホームページ　www.ijk-fair.jp

（お問い合わせ）IJK事務局 リード エグジビション ジャパン（株）内
TEL：03-3349-8503 FAX：03-3349-8523

第88回日本整形外科学会学術総会

会　期／2015年5月21日（木）～24日（日）
会　場／神戸ポートピアホテル・神戸国際会議場・神戸国際展示場
会　長／吉川 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学（整形外科））

骨や関節などの運動器疾患を専門に扱う整形外科分野における国内最大の学会、日本整形外科学会学術総会を昨年に引き続いて開催します。

今年のテーマは「世界へ 未来へ　Be innovative!!」とし、世界へ、そして未来へ向けて日々活躍、努力している多くの医師や研究者による講演や発表とともに、活発な議論を行います。文化勲章受章者の岸本忠三先生による基調講演と日本整形外科学会の岩本幸英理事長による特別講演に加えて、長年テレビやラジオで大活躍の桂文枝師匠から「笑いはこころのビタミン剤」と題して文化講演もしていただきます。その他、海外からの招待講演や教育研修講演、シンポジウム、パネルディスカッション、共催セミナー等も多数予定しており、なかでも新企画「スマホ参加型セッション」ではオーディエンスが各自のスマートフォンを用いて討論に参加し、熱い議論が交わされます。

ちょうど20年前の1995年に発生した阪神・淡路大震災の被害から見事復興した神戸の地で本学術総会を開催することは大変意義深く、多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

ホームページ　http://joa2015.jp/

©Tezuka Productions

日本船舶海洋工学会　平成27年春季講演会

会　期／2015年5月25日（月）～ 26日（火）
会　場／神戸国際会議場
主　催／公益社団法人 日本船舶海洋工学会

日本船舶海洋工学会は、110年以上の歴史を有する日本の船舶工学および海洋工学を代表する学会です。年2回の定期講演会を春季と秋季に継続的に行っています。対象とする分野は、船舶の設計・建造技術、それに関連する流体力学的・構造力学的問題、海洋環境やその調査、海洋エネルギーの開発、海中機器の開発、海洋政策・教育なども含めて多岐にわたり、それぞれの分野における最新の研究成果が発表されます。

特に今回は3つの特徴あるテーマのオーガナイズドセッション「浮体式洋上風力に関わる研究開発動向」「水波と浮体及び流体と構造の連成問題」「造船技術、文化の保存」を企画しており、このテーマに関して充実した発表と討論が期待されます。初日は総会も行われ、この分野の発展に大きな貢献があると認められた優秀論文などの表彰式およびその授賞記念講演なども行われます。

ホームページ　http://www.jasnaoe.or.jp/

日本麻酔科学会第62回学術集会　The 62nd Annual Meeting of the Japanese Society of Anesthesiologists

会　期／2015年5月28日（木）～ 30日（土）
会　場／神戸ポートピアホテル・神戸国際展示場
会　長／福田 和彦（京都大学大学院医学研究科 侵襲反応制御医学講座）

日本麻酔科学会は、5月28日から30日に神戸にて第62回学術集会を開催させていただきます。参加者は8,000名を上回る見込みです。

今回の学術集会のテーマを「麻酔科学を考え、麻酔の将来を拓く」としました。麻酔科学の現状を認識して、Scienceの一分野としての麻酔科学の発展とともに麻酔臨床の新しい展開を目指したいという意味をこめたつもりです。講演やシンポジウムでは、麻酔科学分野におけるホットな話題、新しい知見を会員の皆様に知っていただくと共に、他分野における最先端の話題を提供したいと考えました。

今回は3年ぶりに麻酔科学会の本拠地とも言える神戸で開催します。多くの皆様の積極的なご参加、活発な討論によって、第62回学術集会が「麻酔科学を考え、麻酔の将来を拓く」機会となることを期待しております。

ホームページ　http://www.anesth.or.jp/62nd/

ワールド記念ホール（神戸ポートアイランドホール）

（公財）神戸市スポーツ教育協会・（株）神戸国際会館・（株）アシックス　共同企画
〒650-0046　神戸市中央区港島中町6-12-2
Tel（078）302-8781　Fax（078）303-4006
URL http://www.world-kobe.jp
アクセス　神戸空港からポートライナーで8分（市民広場駅下車）
各線三宮駅からポートライナーで10分（市民広場駅下車）

各種設営・装飾・看板等の製作から、アトラクションの企画・運営・実施まで
神戸国際ステージサービスは、イメージを形にする会社です。

KISS
神戸国際ステージサービス株式会社
http://www.kiss4u.co.jp

【本　社】
〒651-0087　神戸市中央区御幸通8丁目1-6
☎078-230-3360［総務部］
【垂水営業所】
〒655-0861　神戸市垂水区下畑町78-4
☎078-752-5936［営業部］　☎078-752-3946［技術制作部］
【姫路営業所】
〒670-0952　姫路市南条１丁目36番地
☎079-223-6777

第52回日本小児外科学会学術集会

会　期／2015年5月28日（木）～ 30日（土）
会　場／神戸国際会議場
会　長／前田 貢作（兵庫県立こども病院小児外科/神戸大学大学院医学研究科）

この度、第52回日本小児外科学会学術集会を神戸国際会議場にて開催させていただきます。日本小児外科学会は創設以来50年を経過し、新たな発展をめざしているところです。年1回の学術集会を開催し、質の高い小児外科医療の提供を目的に討論する場を設けております。小児の消化器、呼吸器、泌尿生殖器、小児がん、移植医療など外科的疾患を治療する医師、約1,000名が一堂に会し、最新の知見や研究成果を発表・討議いたします。

今回の学術集会は、主題を「すべてはこども達の笑顔のために　– Innovation and Care– 」としました。小児外科医療の発展はもとより、関連する基礎医学の進歩を、そして大きく変動する医療体制と専門医制度を見つめなおして、次への発展に臨むための学術集会と位置づけたいと思っております。

是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

ホームページ　http://www.asas.or.jp/jsps52/

第151回2015 秋冬 日本グランドシューズコレクション

会　期／2015年6月3日（水）～ 4日（木）
会　場／神戸国際展示場2号館
主　催／日本ケミカルシューズ工業組合

神戸シューズ®

半世紀以上に亘って開催されてきた、西日本最大級の靴の展示会「日本グランドシューズコレクション」も今回で151回目を迎えることになりました。「シューズの街神戸」として親しまれてきた証でもあり、今や神戸になくてはならないイベントとなっています。

今回も地元の靴メーカーを中心に、全国各地の企業も出展する一大事業となっており、多くのバイヤーが商談に訪れる予定となっています。

出展企業はこの展示会を「売上拡大の場」、「新規取引先開拓の場」、「新商品発表（提案）の場」と捉えており、これまでに培ってきた技術とノウハウが凝縮された商品を発表致します。また、当会場は神戸空港からも近く、交通アクセスも大変便利となっています。

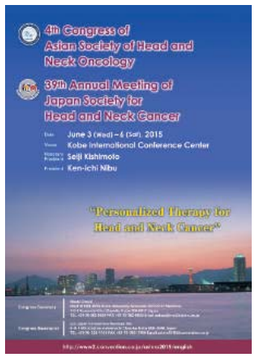
当展示会の招待状をご希望のバイヤーの方は、当組合ホームページよりご登録お願いします。

（お問い合わせ）　日本ケミカルシューズ工業組合　〈担当〉橋角
TEL：078-641-2525　FAX：078-641-2529

ホームページ　http://www.csia.or.jp

第4回アジア頭頸部癌学会・第39回日本頭頸部癌学会

会　期／2015年6月3日（水）～ 6日（土）
会　場／神戸国際会議場
会　長／丹生 健一（神戸大学大学院医学研究科　耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野）



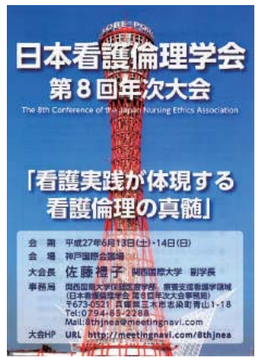
頭頸部癌は世界で7番目に多い癌腫であり、全ての癌のうち約4%を占め、日本では近年増加傾向がみられます。アジア頭頸部癌学会はアジア・オセアニア・北米と環太平洋の各国の医師、研究者を中心とする医療従事者が集まり、頭頸部癌の予防、診断、治療およびリハビリテーションに関する研究成果を発表するだけでなく、頭頸部癌に関わる医師の育成のための教育的な講演を開催し、頭頸部癌の研究および臨床の発展を目指すことを目的としています。

今回は第39回日本頭頸部癌学会との合同会議として開催することになり、アジア・オセアニア・北米と環太平洋の各国から第一人者の研究者を招待し、様々な企画を計画しております。近年、診断や治療に目覚ましい進歩がみられる一方、世界に類をみない高齢化社会を迎えた我が国では、多く頭頸部癌患者で重篤な合併症や重複癌がみられます。本学会では「Personalized Therapy for Head and Neck Cancer」のテーマのもと、個々の患者さんにとって最適な治療は何か?について活発な議論を行いたいと考えております。

ホームページ　http://www2.convention.co.jp/ashno2015/

日本看護倫理学会第8回年次大会

会　期／2015年6月13日（土）～ 14日（日）
会　場／神戸国際会議場
大会長／佐藤 禮子（関西国際大学　副学長）



日本看護倫理学会第8回年次大会を、神戸で開催させていただくこととなりました。日本看護倫理学会は、2008年6月に第1回大会を開催して以来、今回で8回目を迎えます。

近年の医療の高度化・複雑化がある中で、医療の現場は倫理的問題や葛藤が生じやすく、対象となる人々の尊厳が脅かされやすい状況にあるといえます。このような社会環境の中で本学会は、看護倫理の定義や探究方法、倫理原則や理論と看護倫理の関係、現場の問題とその解決策について探究し続けてまいりました。

今回の大会では、メインテーマを「看護実践が体現する看護倫理の真髄」と題し、看護学教育、臨床実践現場・地域社会において対象となる人々の権利を守るために必要な看護倫理の実践について、活発に議論できるようにしたいと考えております。

ホームページ　http://meetingnavi.com/8thjnea/

2015年情報精密機器のメカトロニクスに関する日本・米国機械学会合同会議

会　期／2015年6月14日（日）～ 17日（水）
会　場／神戸国際会議場
主　催／日本機械学会IIP部門・米国機械学会ISPS部門

産業構造，社会構造に大きな変革をもたらす技術として、情報技術（IT），医療バイオ技術，環境エネルギー技術，および共通基盤技術として、ナノテクノロジーの発展が期待されております。高度情報化の進展とともに、情報量はますます増大し、記録密度の向上や入出力の高速化・高精細化が急速に進んでいます。また、医療バイオ操作のための機器は、精密化の一途をたどっています。さらに、高集積化による機械の知能化や携帯可能化への強い要求があります。このような状況にかんがみ、情報精密機器，生体医療機器，知能機器に関するメカトロニクスの最先端技術とその基礎となる科学，およびその周辺技術を一同に集め、研究の最先端を討論し、将来の発展の基礎を築くことを狙いとして本国際会議を企画しました。

ホームページ　http://www.jsme.or.jp/conference/mipe15/

日本小児腎臓病学会学術集会　第50回記念大会

会　期／2015年6月18日（木）～ 20日（土）
会　場／神戸国際会議場
会　長／飯島 一誠（神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野 教授）

このたび「日本小児腎臓病学会学術集会　第50回記念大会」を3日間、上記の日程で開催することとなりました。大変光栄でありますとともに良い学会を開催するために大きな責任を感じております。

今回のテーマは「小児腎臓病学のグローバルな発展を目指して － Toward Global Progress in Pediatric Nephrology －」としまして、世界的に活躍する優れた研究者を招聘し、グローバルで科学的レベルの高い学術集会にしたいと思います。

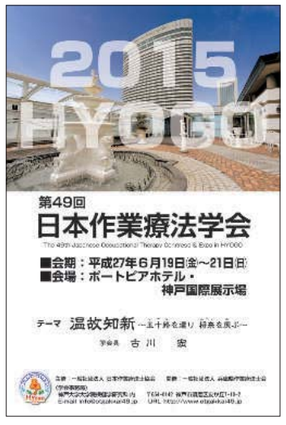
また、若手の先生方のモチベーション向上やリサーチマインド醸成に寄与するプログラムを実施したいと考えており、国際社会に通用する小児腎臓科医の育成および学会のさらなる発展を目標としております。

学会関係者一同　多くの皆さまのご参加をお待ち申しております。

ホームページ　http://mt-ecs.jp/jspn50/

第49回日本作業療法学会

会　期／2015年6月19日（金）～21日（日）
会　場／神戸ポートピアホテル・神戸国際展示場
主　催／一般社団法人 日本作業療法士協会



「作業療法」について、ご存知でしょうか?作業療法とは、身体や精神に障がいがある方に、作業活動を用いていきいきとした主体的な生活の回復や維持を促すリハビリテーションのひとつです。一般社団法人日本作業療法士協会は、国家資格である作業療法士で構成される1966年に結成された団体です。当協会では、医療・保健・福祉の向上を目的に国内外に向けて意欲的に活動を行っています。第49回学会は、「温故知新～五十路を還り 将来を展ぶ～」をテーマに、これまで50年間の作業療法の実践の検証、展開、後輩への引き継ぎと、世界レベルの各国の取り組みとの融合を図る理論や方法論を討論します。

また、作業療法を他の関連職種の方々や一般市民の方々にご理解いただく場として、認知症や地域包括ケアシステムについての「公開講座」を予定し、これからの日本の高齢・地域社会の課題や作業療法の方向について皆様と共に考えたいと思います。様々な分野の方々の意識を高め、医療・保健・福祉の向上へと繋がるよう、多くの方々のご来場をお待ちしております。

ホームページ　http://www.otgakkai49.jp/

第38回母乳育児支援学習会in神戸

会　期／2015年6月20日（土）～21日（日）
会　場／神戸国際展示場2号館
主　催／NPO法人日本ラクテーション・コンサルタント協会（JALC）

第38回JALC学習会は3年ぶりに海外からの演者をお迎えして開催いたします。乳幼児の睡眠や添い寝に関する研究の第一人者であるHelen L. Ball氏（英国Durham大学人類学教授。乳児と親の睡眠研究所）に睡眠の発達と母乳育児に関してお話しいただきます。

さらに、母乳分泌に関する最新の知見、母乳育児研究の方法と倫理、添い寝に関する日本の文化とSIDS、オキシトシン、プロラクチンの話など、皆様にお楽しみいただけるプログラムを準備しました。

また、お母さんと赤ちゃんの母乳育児を円滑にスタートし、継続するために存在する様々な困難や障壁をどのように乗り越えていくか、皆様と考えていく演題もご用意しております。ぜひ、たくさんの皆様に会場でお会いできますのをお待ちしております。

ホームページ　http://jalc-net.jp

第40回海洋開発シンポジウム

会　期／2015年6月22日（月）～23日（火）
会　場／神戸国際会議場
主　催／（公社）土木学会 海洋開発委員会

（公社）土木学会海洋開発委員会は、海洋の開発・保全についての調査・研究を実施し、その成果を社会に普及させることを目的に設置されています。当委員会では年に1回、海洋開発に関わる最新の研究成果の他、実務者や現場からの有用性の高い報告や将来の発展に寄与するような新規性のある技術についての議論の場として、海洋開発シンポジウムを開催しております。毎年多くの方に参加いただいており、200編程度の最新の研究及び調査や施工に関する技術の論文発表と400名余りの参加者により、活発な議論が交わされます。また、海洋開発に対する認識の変化に対応して時宜を得た話題を取り上げた特別セッションを設定しており、本年度は「洋上風力発電の実用化へ向けて」「高潮防災 」の2題について、最新の研究・技術開発の成果報告とパネルディスカッションが執り行われる予定です。

当シンポジウムは、多くの研究者、技術者が一堂に会して有益な情報を提供し、活発な討論を行うことにより、この分野における土木工学の発展に寄与しております。

ホームページ　http://www.jsce.or.jp/committee/ocean/

脳血管内治療ブラッシュアップセミナー2015

会　期／/2015年7月2日（木）～4日（土）
会　場／神戸国際展示場
主　催／脳血管内治療技術と機器研究会事務局

我々は脳血管内治療の安全な普及を図ることを目的に2003年より脳血管内治療ライブセミナーを開催し、脳動脈瘤塞栓術や頚動脈ステント留置術などの血管内治療をライブ中継し、その治療戦略や各種医療機器の使用法などの解説を加えることにより、医師・コメディカルスタッフ・その他の医療関係者に脳血管内治療の実際を学ぶ機会を提供して来ました。参加者は年々増加しており、昨年も800名を越えています。昨年は会場からメールで質問を受け付け、参加型のセミナーにすることにより、参加者の理解が一層深まったと好評を博しました。

今年のブラッシュアップセミナー（BSNET2015）は、2015年7月2日（木）～4日（土）の3日間、神戸国際展示場で開催します。今年は「脳動脈瘤に対する新治療」をテーマに、近日導入される予定の新しい機器についての討論会を盛り込み、日常診療に役立つセミナーになると期待されます。

ホームページ　http://www.bsnet.umin.jp/

LATTICE 2015（第33回格子上の場の理論国際会議）

会　期／2015年7月14日（火）～ 18日（土）
会　場／神戸国際会議場
主　催／第33回格子上の場の理論国際会議組織委員会

格子上の場の理論は素粒子（物質の最小構成要素）物理学における主要研究分野の一つであり、当該分野における最も重要な国際会議が「格子上の場の理論国際会議」である。

1983年以来、毎年1回ヨーロッパ、米国、アジア、オセアニアと持ち回りで開催されている。日本は、筑波大学における専用並列計算機QCDPAX、CP-PACS、PACS-CSの開発やそれらを使った先端的研究などを通じて、当該分野をリードする世界的研究拠点のひとつを形成しており、1991年と2003年につくばで本会議を開催している。

今回12年ぶりに日本で開催することにより、日本全体の研究アクティビティーの高さを改めて内外に示し、国際的研究交流を促すことにより、当該分野における日本の指導的役割の維持とさらなる発展を目指す。

ホームページ　http://www.aics.riken.jp/sympo/lattice2015/

第10回水道技術国際シンポジウム

会　期／2015年7月20日（月・祝）～ 22日（水）
会　場／神戸国際展示場2号館
主　催／第10回水道技術国際シンポジウム実行委員会

現在、自然災害の多様化・広域化、人口減少による給水収益の減少、老朽化施設更新といった水道事業をとりまく環境は大きく変化しております。そこで、メインテーマを「変化に対応する水道システムの新展開」とし、国内外の専門家から課題解決に向けた意見を発表していただきます。

また、阪神・淡路大震災から20年となる今回は、「災害対策と水道事業継続マネジメント（BCM）」と題した、災害対策に関する特別セッションを開催いたします。

展示会では、「水道の最先端技術がわかる」をテーマに、水道に関する最新の技術や知見などを紹介します。

本シンポジウムを通して、震災から復興した先進的で魅力的な神戸市を、世界の方々にもっと知っていただきたいと考えております。展示会は、入場が無料となっておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

ホームページ　http://www.water-kobe2015.jp/

第51回日本肝癌研究会

会　期／2015年7月23日（木）～ 24日（金）
会　場／神戸国際会議場・神戸ポートピアホテル
会　長／具 英成（神戸大学大学院 肝胆膵外科学）

本年で51回目の開催となる肝癌研究会は内科、外科のみならず病理、放射線科など肝癌診療に携わる多分野の医師が毎年約1500名参加し、肝癌に係る最新情報を共有する世界でも類例のない規模の研究会です。これまでも本研究会では領域を横断した世界の叡智を集め、肝癌治療成績の向上に幾多の画期的な貢献をしてまいりました。今回の肝癌研究会では、主要テーマとして“肝癌、限界への挑戦”を掲げ、肝癌の診療・研究におけるイノベーションを称揚して、新しい診断、治療法の開発を加速させたいと考えています。肝癌診療のエキスパートが国内外より多数神戸に参集し、最新情報の貴重な交換の機会になればと思います。

ホームページ　http://www.c-linkage.co.jp/51jlcsg/

第38回日本神経科学大会「Back to Basics for Future Neuroscience」

会　期／2015年7月28日（火）～ 31日（金）
会　場／神戸国際会議場・神戸国際展示場
大会長／柚﨑 通介（慶應義塾大学医学部生理学教室）

第38回日本神経科学大会では、分子生物学・生理学・薬理学・心理学・解剖学などの生命科学・基礎医学の研究者や精神科・リハビリテーション・脳外科・神経内科などの臨床医学分野の研究者が広く集まります。各領域の研究者間の密接な連携を進め、同時に幅広い視野をもつ次世代の神経科学者を育成することが本大会の最大のミッションと考えています。

このために専門分野を越えた教育講演やシンポジウムの企画に加えて臨床系学会との連携等にも力を入れています。また若手・女性研究者の参加を積極的に推進しています。

本大会が、「Back to Basics for Future Neuroscience: 神経科学を極める」をキーワードとして、神経科学研究を極め、更には人々の幸福をもたらす未来の神経科学へと繋がっていくことを念願しています。

ホームページ　http://www.neuroscience2015.jnss.org/

第61回日本母親大会in兵庫

会　期／2015年8月1日（土）～ 2日（日）
会　場／神戸国際会議場・神戸国際展示場他
主　催／第61回日本母親大会実行委員会

戦後・被爆70年の節目の年、第61回日本母親大会は、8月1日、2日に阪神淡路大震災20年、非核神戸方式40年を迎える兵庫県で開催します。1日目は47都道府県からの参加者が一堂にあつまる全体会で、記念講演は古川美和さん（弁護士）と石川康宏さん（神戸女学院大学教授）で、会場は神戸国際展示場（1号館・2号館）です。2日目は神戸国際展示場、神戸国際会議場、神戸市外国語大学を会場に、テーマに分かれての分科会です。

日本母親大会は1954年3月1日、アメリカによるビキニ環礁での水爆実験で第五福竜丸が死の灰をあびたことを機に、「核戦争から子どもを守ろう」という母親たちの熱い願いから始まりました。母親大会は、地域から、職場から、願いや悩みをもちよって、学び、交流し、話し合うみんなのひろばで、だれでも参加できます。

ホームページ　http://www.hahaoyataikai.jp/index.html

第21回国際運輸交通流理論シンポジウム

会　期／2015年8月5日（水）～ 7日（金）
会　場／神戸国際会議場
主　催／ISTTT21組織委員会

第21回国際運輸交通流理論シンポジウム（ISTTT21）は、運輸および交通の理論研究の分野をリードする研究者が一同に会する学会であるISTTT（International Symposium on Transportation and Traffic Theory）の第21回目のシンポジウムです。本シンポジウムは1959年に第1回の会議が行われ、以降、一貫して当該分野で最高峰の権威のものとして国際的に認知されています。シンポジウムでは多数の投稿より厳正な審査を経て絞り込まれた優れた論文の研究発表が3日間にわたって行われます。ベテランから新鋭の若手にわたる一流の研究者同士の熱い議論が期待されています。

ISTTT21

ホームページ　http://isttt21.org/

第34回The Mt. Fuji Workshop on CVD

会　期／2015年8月29日（土）
会　場／神戸国際会議場
主　催／兵庫医科大学脳神経外科
代表幹事／吉村 紳一

The Mt. Fuji Workshop on CVDは脳血管障害における一つのテーマを深く追求し、その成果を出版することを目的としています。近年、急性期脳梗塞治療は急速に進歩しており、閉塞血管を再開通させる血栓回収機器や脳梗塞予防の新薬が使用可能となり大きな注目を集めています。これを踏まえ、第34回学術集会では“急性期脳梗塞治療 ー現状と未来ー”をテーマと致しました。脳血管内治療による急性再開通療法を中心に、内科治療においてはrt-PA静注療法と新規経口抗凝固薬（NOAC）、外科治療においては緊急バイパス術等を取り上げ、活発に討議する機会にしたいと考えています。

ホームページ　http://mtfuji34.umin.jp/

ロボットと人間との双方向コミュニケーションに関する国際会議（RO-MAN2015）

会　期／2015年8月31日（月）～9月4日（金）
会　場／神戸国際会議場
主　催／IEEE RAS、RSJ、KROS

「ロボットと人間との双方向コミュニケーションに関する国際会議」（RO-MAN2015）は、人間と接するロボットにとって必要となる技術・知見・設計・評価法について多分野の研究者が議論する伝統ある国際会議で、日本の研究者が中心となって始まりました。第24回にあたるRO-MAN2015は、会議発祥の地である日本、その中でも様々なロボット研究が盛んな関西地方の神戸で開催されることになりました。
会議場では口頭発表だけではなく、最新ロボット技術のデモンストレーションも行われる予定です。多くの方々の参加をお待ちしております。

ホームページ　http://ro-man2015.org/

国際フロンティア産業メッセ2015

会　期／2015年9月3日（木）～4日（金）　10：00~17：00
会　場／神戸国際展示場1号館・2号館
主　催／国際フロンティア産業メッセ2015実行委員会

兵庫を中心とした国際的な技術・ビジネス交流の基盤形成を一層加速させるため、国内外の企業・研究機関が一堂に会する次世代戦略技術を中心とした国際総合展示会を開催します。
出展分野　環境・エネルギー、情報通信・エレクトロニクス、航空・宇宙、オフィス関連、ロボット、材料・製造技術、健康・医療、生活関連（食品・住宅など）、地域振興・地場産業、国際、産学連携・支援機関　等
テーマ　兵庫・神戸から「チカラ」を地域へ、世界へ
出展申込締切日　2015年5月29日（金）

ホームページ　http://www.kobemesse.com

内容　(1)開会式　(2)展示会　(3)基調講演・特別講演　(4)RT（ロボットテクノロジー）イベント　(5)出展者プレゼンテーション　(6)特別企画「東北復興支援」　(7)マッチング・商談支援
出展規模　2014年実績427社・団体（同時開催事業を含む）
入場料　無料
同時開催　ひょうご環境ビジネス展（ひょうごエコタウン推進会議）、みなと元気メッセ2015（㈱みなと銀行）、こうべしんきんビジネスメッセ2015（神戸信用金庫）、たんぎん産業メッセ2015（㈱但馬銀行）にっしん輝きメッセ2015（日新信用金庫）　等

（お問い合わせ）　事務局　日刊工業新聞社　イベントグループ
TEL：06-6946-3384　E-mail：info@kobemesse.com

第5730回QCサークル全国大会（小集団改善活動）ー神戸ー

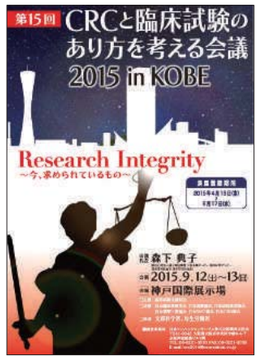
会　期／2015年9月10日（木）～11日（金）
会　場／神戸国際会議場
主　催／QCサークル本部　一般財団法人日本科学技術連盟

本大会は、全国の企業・組織から約80件の様々な業種・職種の体験事例発表が行われる、改善のベストプラクティス発表会です。
会期中は特別講演のほか、支部推薦 優秀改善事例 招待発表も行われます。様々な事例発表を通して、自社のコストダウン・品質向上・工数低減などに問題解決のヒントを得る場として、また人材育成の場としてご活用ください。
みなさまの本大会へのご参加をお待ちしております。

ホームページ　http://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/forum-26

第15回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2015 in KOBE

会　期／2015年9月12日（土）～ 13日（日）
会　場／神戸国際展示場
会　長／森下 典子（独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 臨床研究センター 臨床研究推進部 臨床研究推進室）

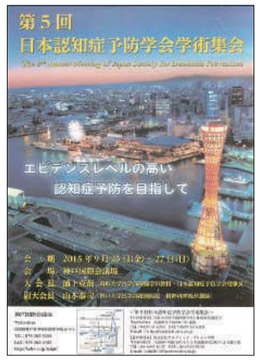


「CRCと臨床試験のあり方を考える会議」は、「臨床試験のあり方」を臨床研究コーディネーター（CRC）と一緒に考える会議です。平成10年に本格的にCRC養成が始まって以降、臨床研究・治験（以下、臨床研究等という。）に携わる関係者が一堂に会し、最新情報の提供と幅広いテーマについて産・学・官それぞれの立場から忌憚のないディスカッションを行える場として重要な役割を果たしてきました。
質の高い臨床研究等を効率的かつ効果的に推進していくためには、研究者のみでは実施は困難であり、臨床研究等を支援する人材の育成・確保が不可欠です。15回目を迎える今年は「Research Integrity ～今、求められているもの～」をテーマに、より良い医療を患者さんにお届けするために臨床研究等のあり方を原点に戻って考えてみたいと思っています。

ホームページ　http://www2.convention.co.jp/crc2015/index.html

第5回日本認知症予防学会学術集会

会　期／2015年9月25日（金）～ 27日（日）
会　場／神戸国際会議場
大会長／浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座教授・日本認知症予防学会理事長）



認知症は推定患者数が862万人、65歳以上の4人に1人が直面している状況です。安部総理も「認知症対策」に国家戦略として取り組むと表明しておられますが、その中でも最も国民の期待が高いのが「認知症予防」です。この認知症予防に真っ向から立ち向かおうとしているのが、日本認知症予防学会です。この学会も第5回を迎え、人材育成（認知症予防専門士、認定認知症領域検査技師）に加えて、認知症予防のエビデンス構築に向けて踏み出そうとしております。今大会のテーマは「エビデンスレベルの高い認知症予防を目指して」です。興味深い最新情報を知ることのできる特別講演、シンポジウムを準備しておりますので、多くの方に参加頂ければと期待しております。

ホームページ　http://jsdp2015.umin.jp

神戸の主な観光イベント

夜桜通り抜け
- 開催時期：4月3日(金)～5日(日)
- 開催場所：王子動物園

須磨大茶会
- 開催時期：4月29日(水･祝)
- 開催場所：須磨寺 他

インフィオラータこうべ
- 開催時期：4月下旬～5月上旬
- 開催場所：三宮東、北野坂 他

神戸まつり
- 開催時期：5月16日(土)～17日(日)
- 開催場所：市内全域

くつっ子まつり
- 開催時期：6月上旬
- 開催場所：新長田駅周辺

サンバフェスタKOBE
- 開催時期：7月下旬
- 開催場所：ハーバーランド

みなとこうべ海上花火大会
- 開催時期：8月上旬
- 開催場所：メリケンパーク

南京町中秋節
- 開催時期：9月中旬～10月上旬
- 開催場所：南京町

その他イベントは
神戸公式観光サイト
「Feel KOBE」をチェック!
http://feel-kobe.jp

補助金についてのご案内

神戸市（ポートピア81記念基金）

（一財）神戸国際観光コンベンション協会
TEL　078-303-0090　FAX　078-302-6475
〒650-0046　神戸市中央区港島中町6-9-1

（公財）中内力コンベンション振興財団

（公財）中内力コンベンション振興財団
TEL　078-303-8111　FAX　078-303-4800
〒650-0046　神戸市中央区港島中町6-10-1　神戸ポートピアホテル内

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目9-1 TEL.078-302-5200 FAX.078-302-6485 URL/http://kobe-cc.jp E-mail/kobe.conf-exb@kcva.or.jp

- KOBE PORTOPIA HOTEL -

Hospitality & MICE

国際都市・神戸のリーディングホテルとして これからも信頼のサービスをお届けしてまいります

神戸空港から約8分のコンベンションエリアの中核に位置するポートピアホテル。
神戸国際会議場、神戸国際展示場などさまざまな施設が隣接。
1702人収容のポートピアホールは、国際会議からコンサートまで幅広く
ご利用いただける最新の設備を備えた多目的ホールです。
ホテル内の大小36の宴会場とのコーディネートにより
あらゆる研修会・表彰式典・懇親会等にお応えいたします。

ポートピアホール

ホテル概要

■客室742室　■宴会場36室　■レストラン、バーなど13店
■室内・屋外プール、テニスコート、ジム、サウナ、エステティックサロン
■ショッピングアーケード　■駐車場450台収容

ポートピアホール概要

〈客　　席〉■シアター形式 1,702席　■スクール形式 610席
〈ホール機能〉■コンサートホール対応（残響可変装置・音響反射板設置）
■6か国語同時通訳設備

ご予約・お問い合わせは・・・
Tel.078-302-1111　ポートピアホテル

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1
ホームページ http://www.portopia.co.jp

Hotel Okura KOBE

和の格式、神戸ならではの気品を添えて 世界をもてなすホテルオークラ神戸

みなと神戸のランドマークとして優雅にそびえるホテルオークラ神戸は、
神戸の中心地・元町からも近く、絶好のロケーションに位置しております。
多目的な大小15の宴会場をはじめ、各種レストラン&バーなど充実した施設を完備。
自慢の料理、豊富な経験とホスピタリティで対応いたします。
パーティ、国際規模の会議、セミナー、イベントなど様々な集いにご利用いただけます。

1階「平安の間」

- 面積：2,100㎡　天井高：8.0m
- 収容人数：シアター 3,000名　スクール 1,400名
  着 席　1,400名　立 食　3,000名

施設概要

◎客室数/475室　◎宴会場/ 大小合わせて15会場　◎レストラン/6店　◎バー/1店
◎ヘルスクラブ（会員制）屋内外プール・ジムナジアム・サウナ&バス・テニスコート　◎結婚式場（神式・チャペル）
◎衣裳室　◎美容室　◎写真室　◎囲碁サロン（会員制）　◎ショッピングギャラリー
◎日本庭園（650坪）　◎駐車場（500台収容）

ホテルオークラ 神戸
〒650-8560 神戸市中央区波止場町2番1号 TEL.(078)333-0111
http://www.kobe.hotelokura.co.jp

宿泊予約係 TEL.078-333-3555
宴会予約係 TEL.078-333-3801